

広報

February 2010
HONBETSU
Public Relations
NO. 976

ほんべつ



いいひと いいまち いきいき ほんべつ

2

羽ばたけ新成人

門出を祝う成人式・成人のつどいが
1月10日に中央公民館で執り行われました

6

新型インフルエンザ

国民年金コーナー

8

資料館遊学講座

図書館システムオープン6周年記念事業

9

生活・介護支援サポーター養成事業 「キックオフイベント」

10

第六次本別町総合計画

Part19

ハロー勇足小学校……………11
マイタウン……………12
みんなの健康・銀河ホットライン……………14
ご寄付ありがとうございました……………15
本のある暮らし・わたしたちのまち……………16



写真提供：フォトファクトリー西村

本別町成人式・ 成人のつどい

一月十日(日)
中央公民館

今年の新成人は一四一人。
二十歳の門出を祝う「成人式・成人のつどい」が、一月十日中央公民館で執り行われ、十勝晴れに恵まれたこの日、晴れ着やスーツに身を包んだ新成人八十四人が出席しました。

羽ばたけ新成人



オープニングセレモニーとして本別義経太鼓保存会(藤川一三会長)が、新成人を含む八人で勇壮な義経太鼓の鼓動を会場に響かせ、本別ボランティアクラブかめ(山岸郁美会長)が成人を祝う歌を披露した今年の成人式。

式典では、若木佳則教育委員長が「これからは社会の一員として自分を磨き、皆さんのそれぞれが秘めている無限の可能性を遺憾なく発揮し、ご自身の夢や希望に向かって粘り強く挑戦し続けていただくことを願っています」と式辞を述べ、来賓から激励やはなむけの言葉が贈られ、新成人たちは真剣な面持ちで受け止めていました。

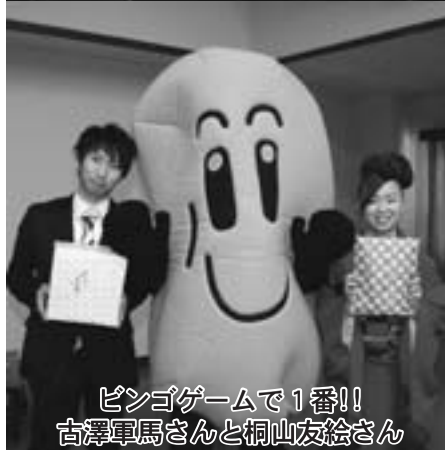
新成人を代表して矢野数馬さんが「一人の社会人として与えられた権利と果たさなければならぬ義務を正しく認識し、視野を広め多くの方々から愛され、信頼される人間としてその責務を果たすよう努力します」と誓いのことばを力強く宣言し、南部恭平さんが「新成人交通安全宣言」を読み上げ、参加者は人生のスタート台に立った決意を新たにしました。

式典後、写真撮影に引き続き、本別町青年協議会(今野大吾会長)主催の「成人のつどい」が行われ、ビンゴゲームで盛り上がりながら、久しぶりの友人との再会を喜び合っていました。



- ①教育委員に迎えられ会場に入る新成人
- ②新成人とともに勇壮な義経太鼓を披露する本別義経太鼓保存会
- ③開会の言葉を述べる澤田満教育長
- ④式辞を述べる若木佳則教育委員長
- ⑤激励の言葉を述べる高橋正夫町長と⑥笠原求議長
- ⑦新成人を代表して誓いのことばを宣言する矢野数馬さん
- ⑧新成人を代表して交通安全宣言を読み上げる南部恭平さん
- ⑨本別町歌を範唱する本別混声合唱団と本別ボランティアクラブかめ

成人のつどい



ビンゴゲームで1番!!
古澤軍馬さんと桐山友絵さん



乾杯の音頭は新成人の
杉山尚美さん



人生は一度

阿部均紀さん

成人という社会で大人として見られる年齢を迎え、正直まだ成人になった実感が湧いていません。まだまだ未熟な部分が多く、社会へ出る者として学ばなければならないことがたくさんあります。学んでいく上で多少まわり道をして、一度しかない人生の中で自分の夢に向かい、決して悔いの残らない道を進んで行ければ良いと思っています。その中で色々なことを身につけ、周りの人に「立派になったね」と言われるよう自分を磨いていきたいです。残りの大学生活では、学生という社会に出る前の最後の貴重な時間を有意義に過ごしていきたいと思います。

最後にこれまで私を支えてくれた友人、特に両親にはとても感謝しています。社会に出る者として責任をしっかりと持ち、常に感謝の気持ちを忘れずこれからの人生を歩んでいきたいと思っています。



20歳の決意と夢



笑顔を忘れず

八鍬早姫さん

約2ヵ月前に20歳になり、そして成人式を迎えました。20歳にはなったものの、成人したという実感はまだありません。あと2年したら、私も大学を卒業し社会に出ます。もちろん成人しても学生だからまだ甘えがきく等と、そのような考えはありませんが、社会にでれば甘えもきかず、辛く苦しく思うことも増えると思います。社会に出るまでの残り2年で、成人としての自覚や責任感を身につけ、また努力することを忘れず、日々精進していきたいと思っています。

最後に、今まで私を支えてくださった方々、保育所や学校、習い事でご指導くださった先生方、そしてここまで私を育て多くのことを学ばせてくれた両親に感謝しています。この感謝の気持ちを忘れず、私にもいるように弟や、これから成人を迎える人たちに「こんな風になりたい」と思われるような人間になり、社会に貢献したいです。辛く苦しいこともあると思いますが、笑顔を忘れずにがんばりたいです。

成人式



新型インフルエンザ

最近の新型インフルエンザの発生状況は、全道的にも町内的にも少し落ち着きをみせています。とはいえ今後も繰り返し流行することが考えられること、さらに新たなウイルスに変化する可能性があることなど決して油断はできません。予防には「うがい」「手洗い」「せきエチケット」などの心掛けが大切ですが、予防接種により重症化を防ぐことも重要です。

新型インフルエンザワクチン接種のお知らせ

次の通り予防接種を行っています

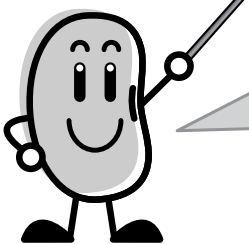
対象	予約受付状況
妊婦・基礎疾患（最優先） 基礎疾患（その他） 1歳から就学前の幼児 小学生・1歳未満児等の保護者 中学生・高校生 高齢者（接種日に65歳以上）	※予約受付中
一般成人	2月1日（月）から 予約受付開始

接種回数は、幼児と小学生以外は1回です

予防接種は予約が必要です

接種を希望される人は、次まで来所のうえお申し込みください。お申し込み時には、税情報などに関する同意書が必要となりますので、印鑑をお持ちください。

○健康センター（北六丁目） ☎222-2219
○保健福祉課（北二丁目） ☎222-8130
※予約は接種日の一週間前までにお申し込みします



お申し込み時には印鑑をお忘れなく！

※予防接種を予約された人は接種日を忘れないように気をつけましょう。ワクチンの量には限りがありますので、無駄にならないようにご協力ください。また、都合が悪くなった場合は必ず事前に健康管理センターにご連絡願います

※ワクチン接種を予約されている方も、ワクチンの納入が間に合わず、予約日に接種できない場合もありますので、ご承知おきください

ワクチン接種は「任意接種」です

ワクチン接種は多くの方々には重症化予防というメリットをもたらしますが、接種後に腫れたり熱が出るなどの症状が見られたりするほか、まれに重い症状を引き起こす可能性もあります。この点をご理解いただいたうえで、個人の判断により接種を受けていただくようお願いいたします。

町内での接種場所および接種日

町国保病院
毎週月曜日・水曜日
午後3時30分～午後4時30分

幡医院
2月10日（水）、2月24日（水）、3月10日（水）
午前9時～午前11時30分
午後1時30分～午後5時
※その後の日程については健康管理センターにお問い合わせください

接種費用は1回目3600円、2回目2550円です

町民税非課税世帯については接種費用負担を免除（無料）とするほか、課税世帯においても次の通り費用の半額を助成します。

『費用負担免除対象者（無料）』
町民税非課税世帯に属する人（生活保護含む）
『半額助成対象者』
妊婦・1歳から就学前の幼児・小学生から高校生・1歳未満児等の保護者で町民税課税世帯に属する人

※免除、半額助成の対象になる人で町外の医療機関でワクチン接種した場合は、一度費用を支払ってから町に領収書および接種済み証を持参して必要な手続きをお願いします

詳しい情報は本別町公式ホームページをご覧ください

<http://www.town.honbetsu.hokkaido.jp>

お知らせ-新型インフルエンザ

新型インフルエンザに関するお問い合わせは、健康管理センターへ ☎22-2219

国民年金

その94

国民年金保険料のお支払いは、お得な前納割引をご利用ください

平成21年度を参考に、お得な支払い方法を紹介します。

毎月納付だとは...

1か月1万4660円、6か月8万7960円、12か月で17万5920円になります。

現金納付（納付書・クレジットカード納付で前納）

★1年前納（4月から3月分）
納付額：17万2800円
※毎月納付と比べて、3120円お得！

★6か月分前納（10月から3月分）
納付額：8万7250円
※毎月納付と比べて、710円お得！
※2回利用すると1420円もお得！

※クレジットカード納付は、将来の保険料を定期的にクレジットカード会社が立替払いし、クレジットカード会社がカード会員に請求する方法です。金融機関等の窓口でクレジットカードを直接ご提示・お支払いいただく方法ではありません。過去の未払い分についてはご利用いただけませんので、ご了承ください。

口座振替で前納

★1年前納（4月から3月分）
納付額：17万2230円
※毎月納付と比べて、3690円お得！

★6か月分前納（10月から3月分）
納付額：8万6960円
※毎月納付と比べて、1000円お得！
※2回利用すると2000円もお得！

※このほか、口座振替には毎月50円引きになる「早割」制度もあります

【前納の申込方法】

クレジットカード納付の場合

- ・帯広年金事務所でお申し込みください
- ・基礎年金番号の記入が必要となりますので、年金手帳などの基礎年金番号がわかるものおよび預（貯）金通帳と届出印を持参ください
- ※1年度分および上期6か月分（4月～9月分）は2月末までに、また、下期6か月分（10月～翌年3月分）は8月末までにお申し込みください

口座振替の場合

- ・各金融機関の窓口または帯広年金事務所でお申し込みください
- ・基礎年金番号の記入が必要となりますので、年金手帳などの基礎年金番号がわかるものおよび預（貯）金通帳と届出印を持参ください
- ※1年度分および上期6か月分（4月～9月分）は2月末までに、また、下期6か月分（10月～翌年3月分）は8月末までにお申し込みください

お問い合わせ先

日本年金機構帯広年金事務所

☎0155-65-5003

住民課戸籍年金担当

☎22-8128（課直通）

生活・介護支援サポーター養成事業

「キックオフイベント」



ジョークを交えながら講演する松藤代表

今の活動が 次の世代に役立つ

生活・介護支援サポーター養成事業「キックオフイベント」（本別町・町社会福祉協議会主催）が1月19日、中央公民館で自治会や福祉関係者など約150人が参加して開催されました。

この日は、町から同事業の概要説明の後、KT福祉研究所の松藤和生代表による「ボランティア活動と住みよい福祉のまちづくり」と題した記念講演が行われました。

松藤代表は、「ボランティアは隣近所が助け合うことから始まる。1分でも誰かのために使う時間がボランティアである」と話し、ボランティアは特別な活動でないことを説明。このような活動が高まり、「皆が暮らしやすい社会を作ることが、福祉のまちづくりへつながる」と述べました。

これからは、今までの支える「支援」から、志を持った人が活動する「志縁」の時代になると強調。「皆さんの今の活動が、次の世代に役立つ。子供たちのためだと思って頑張ってください」とエールを送りました。

最後に、町社会福祉協議会から2月、3月に実施される生活・介護支援サポーター養成研修についての説明と参加についての呼び掛けが行われました。

生活・介護支援 サポーター養成事業

厚生労働省が進める「安心生活創造事業」の一環として実施されるもので、地域の高齢者や障がいのある人のニーズに応えるためのサポーター育成と、生活・介護支援システムの体制作りを目的としています。今年度から3年間は同省より助成を受けて行われ、本別町を含め道内の4市町がモデル地区に指定されています。



真剣な眼差しで講演に聞き入る参加者

資料館遊学講座

馬は友

資料館遊学講座「ばんえい騎手から『馬』の話を知ろう」が1月14日、歴史民俗資料館で開催されました。

ばんえい競馬リーディングジョッキー（最多優勝騎手）の大河原和雄さんとNPO法人馬文化を支える会専務理事の旋丸巴さんの対談で行われた講座には、小学生からばんえいファン、馬の生産者など約50人が参加。

対談は、旋丸さんが大河原さんにインタビューする形で行われ、大河原さんは、ばんえい競馬の競技方法や、毎朝午前3時に起床し午前8時までレースに向けての調教を行う騎手の仕事、世界中で開催しているのは帯広だけというばん馬競走は日本の貴重な文化であることなど、ばん馬の魅力を伝えました。



馬の話に耳を傾ける来場者



対談する大河原さん（左）と旋丸さん（右）

また、馬の性格や馬券を買うときの馬の見方、リーディングジョッキーになるための秘訣などについても説明。

最後に、大河原さんは「馬は友」として馬への思いを語り、「馬のことを考えるようになってからは、レースで無心になることができ、勝てるようになった」と現在の心境も話してくれました。

レシピ通りおいしくできました

図書館システムオープン6周年記念事業「図書館はおいしい？」が1月15日、同館で開催されました。図書館ボランティアぶっくる（綾野治男代表）が、おいしそうな食べ物が出てくる絵本「おまかせコックさん」など3冊を朗読。続いて、小泉優子さん（栄町）の指導により、絵本「しろくまちゃんのほっとけーき」に出てくるレシピを使ったホットケーキ作り挑戦し、参加した幼児から小学5年生までの10人は、レシピ通りに焼きあがったホットケーキをおいしそうにほお張っていました。



ホットケーキを作る子供たち

6周年記念事業

「馬」の話を知ろう ばんえい騎手から

図書館システム オープン

各学校の手作りページ

HELLO 勇足小学校

19回目となる徳島県小松島市児童との交流研修が、昨年12月21日から23日に行われました。今回は受け入れの年にあたり、児童19人・引率3人の立江小学校訪問団に、熱気球・スノーモービル・乗馬・スケートなど、真冬の本別ならではの遊びを満喫してもらいました。また、歓迎集会では、縦割り班対抗のゲームを通して交流を深めることができました。今回は、その様子を写真で紹介します。

12月21日 ようこそ本別町へ



訪問団の到着です



町長さんを表敬訪問



ピーフハウスで歓迎会

12月22日 雪国体験や児童交流をしました



熱気球にドキドキ



スノーモービル体験



乗馬を体験しました



交流会の様子です



一緒にスケートやそりすべり



PTAあげでの受け入れです

12月23日 開拓の歴史を学びました



歴史民俗資料館を見学



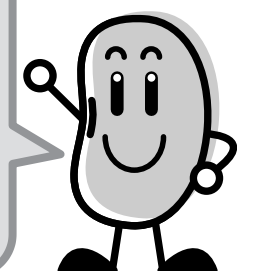
勇足神社を拜見しました



夏には勇足から訪問します

シリーズ 第六次本別町総合計画

Part9



新しい本別町のまちづくりの方向性を審議する「第六次本別町総合計画策定審議会（平成二十一年五月設置）」では、これまで四回の審議会や各部会（総務部、文教厚生部会、産業建設部会）を開催し、本別町の将来のまちづくりをどう進めていくか協議を重ねてきました。今回は、北海学園大学開発研究所開発特別講座と本別町総合計画策定審議会（五回）を併せて開催し、「総合計画と自律する自治体の形成」をテーマに町民の皆さんと考えていきたいと思えます。多くの皆さんのお越しをお待ちしています。

北海学園大学開発研究所開発特別講座兼

本別町総合計画策定審議会（五回）を開催します

とき **2月5日（金）** 午後7時～午後8時45分

ところ **町体育館中競技室（二階）**

対象 どなたでも参加できます

テーマ 「総合計画と自律する自治体の形成」

講師 北海学園大学教授 **神原 勝氏**



プロフィール
一九四三年、北海道浦臼町生まれ。中央大学法学部卒業。財団法人東京都政調査会研究員、財団法人地方自治総合研究所研究員を経て一九八八年北海道大学大学院法学研究科教授。二〇〇五年、北海学園大学法学部教授、北海道大学名誉教授。現在に至る。
【専攻】自治体学
【著書等】『自治・議会基本条例論』（増補版、公人の友社、二〇〇九年）、『地方自治史を掘る』（共著、東京市政調査会、二〇〇九年）、『総合計画と議会基本条例』（自治体学年報22、二〇〇九年）など

本別町総合計画策定に向けた 町民意向アンケートに ご協力ください!!

広報ほんべつ1月1日号で町民の皆さんに呼び掛けました町民意向アンケートに、是非、ご協力をお願いいたします。アンケートは、町民の皆さんが計画づくり（まちづくり）に参加する手段であり、将来の本別町のまちづくりの方向性を示す重要な基礎資料となります。

マークシート方式のため、簡単に記入できます。多くの皆さんの回答をお待ちしています。

もう一度、広報ほんべつ1月1日号をご確認の上、アンケートにご協力ください。

総合計画についての問い合わせ
企画振興課 企画・生涯学習担当
☎22-8121（課直通）



初稽古に汗 11

剣道の元旦稽古会（本別剣道連盟主催）が1月1日、町柔剣道場で実施されました。鈴木清志会長が「今年一年自分の目標とするものに向かって頑張らましよう」とあいさつ。参加した初心者から七段までの約40人が、初稽古に心地よい汗を流しました。



自己ベスト更新を目指して 13

第48回本別町スピードスケート記録会（本別スケート協会主催）が1月3日、町民スケートリンクで開催されました。100mから3,000mまでの6種目に、町内の幼児から高校生47人がエントリー。選手たちは父母らの声援を受け、自己ベスト更新を目指し力いっぱい滑っていました。



楽しくスケートの基礎を学びました 14

小学校入学前の幼児を対象としたスケート教室（本別スケート協会主催）が1月4日、町民スケートリンクで実施されました。参加した3歳から6歳までの子供たち12人は、氷の上で苦戦しながらも、楽しく体を動かしながらスケートの基礎を学びました。



消防出初め式 16

本別消防団（遠藤利之団長）の各分団による出初め式が1月5日、6日に実施されました。6日午後2時のサイレンを合図に行われた第1分団（角誠分団長、35人）の出初め式では、遠藤団長が「虎のように勇猛果敢で、町民から親しまれる分団であってほしい。今年も健康第一で火災予防に努めてください」と訓示を述べ、団員らは防火の決意を新たにしていました。その後、団員と消防車両など7台が銀河通りから消防署までを分列行進しました。



冬休み小学生工作教室 17

冬休みを利用した小学生工作教室が1月7日と12日の2日間、中央公民館で開催されました。教室初日は町内の小学1年生から6年生までの19人がジェルキャンドルとランタンキャンドル作りに挑戦。子供たちは、飾りに石や貝殻などを使ったり、赤や青の色を付けたりと思い思いのキャンドルを製作し、最後には点灯式も行いました。12日はキャラクターや動物の消しゴム作りに20人が取り組み、冬休みの楽しい一日を過ごしました。



日ごろの感謝をこめて 18

本別高校野球部（西中剛志監督、櫻井敦史主将）の1、2年生14人が1月8日、南4丁目から北3丁目までの十勝バス停留所の除雪ボランティアを実施しました。これは、町内のバス停が年末からの大雪で覆われたことから、利用者が安全にバスを乗降できるように、そして日ごろの応援に感謝して行われたもので、朝の日差しで冷え込む中、白い息を吐きながらきれいに除雪しました。同高野球部のボランティアは、昨年秋の「道の駅ステラ★ほんべつ」のマイマイガ卵塊駆除などの清掃活動に続く2回目です。



第35回 子ども将棋 第16回 百人一首大会 18

毎年恒例の子ども将棋百人一首大会（本別町地域子ども会育成連絡協議会・本別町子ども将棋育成会主催）が1月8日、中央公民館と老人福祉センターで開催されました。将棋には小中学生6人が参加し、真剣な対局を繰り広げ、百人一首では8チーム25人の参加者が、読み手の声に集中し「ハイ」と札を取る気合いの入った声を会場に響かせていました。お昼には本別ボランティアクラブかめのメンバーが作ったカレーをおいしく食べ、楽しい時間を過ごしました。



全道中体連 スケート大会で健闘 115

1月8日、9日に釧路市で開催された第40回北海道中学校スケート大会に出場した町内3中学校の生徒7人が1月15日、役場を訪れ高橋正夫町長に結果の報告をしました。選手らは「普段通りの滑りができた。来年こそは全国大会に出場したい」などと全道大会の報告をしたほか、この大会で1月30日から2月2日に長野県のエムウェーブで開催される全国大会出場の手にした藤本優羽さん（本別中2年）、山下智大さん（勇足中2年）、河野綜太さん（勇足中1年）の3人は「決勝に残り、上位を目指したい。積極的なレースをしたい」などと抱負を語ってくれました。高橋町長は「全国大会に行けなかった人は、来年に向かって頑張ってもらいたい。全国大会に出場する人は平常心でベストを尽くし、納得のいくレースをしてほしい」とエールを送りました。



上位を目指して！ 117

第47回本別町スピードスケート選手権大会（本別スケート協会主催）が1月17日、町民スケートリンクで開催されました。当日は、100mから3,000mまでの6種目に幼児から中学生までの49人が出場。選手たちは、上位を目指しタイムを競い合う最高のレースを展開しました。



情報を広報電算担当へお寄せください ☎22-8121（課直通）

未来に輝く 子どもたち

本別町の未来を担うかわいい星たちです。
お父さん、お母さんのたくさんのお愛に包まれてすくすく元気に育ってね!



向陽町
齊藤悠真
(恵まぐさ)



緑町
笠原楼
(陽まぐさ)

※写真は本人に了解を得た上で掲載しています

100歳長寿おめでとうございます 町敬老祝い金の贈呈

本別町新町の友高スイさんが1月20日に100歳を迎えられ、竹田稔保健福祉課長から敬老祝い金(10万円)が贈呈されました。スイさんは明治43年1月20日に池田町で生まれ、昭和6年に故利一さんと結婚。結婚当時は浦幌町に居住され、昭和16年から現在の本別町新町に住まいを移されました。3男1女のお子さんと、孫9人、ひ孫3人に恵まれ、現在は長男の政一さん、おつ子さん夫婦と孫の裕満さん家族の6人暮らし。現在も食事をしっかりと、健康で元気に暮らしています。100歳を迎えたことにスイさんは「息子夫婦に守られているので心配しないでいられる。お祝いをいただいてどうもありがとうございます」と喜んで話してくれました。



ご寄付ありがとうございます 平成21年11月11日から平成22年1月6日

次の通りご寄付をいただきました。
紙上をかりて厚くお礼申し上げます。(敬称略)

★本別町老人ホーム指定
ボックスティッシュ 60箱…………… 好友会一同
タオル 80本…………… 南2丁目
カサブランカ代表 齋当ミツエ

個性あるふるさとづくり寄付条例による寄付
金20,000円…………… 十勝白友会 会長 平野公規
(内訳)

- ★福祉でまちづくり推進事業…………… 金5,000円
- ★日本一の豆を生かした農産物加工体験施設整備事業 金5,000円
- ★資料館特別展「わが町の七月十五日展」開催事業 金5,000円
- ★本のまち・夢プラン事業…………… 金5,000円

★日本一の豆を生かした農産物加工体験施設整備事業
金 5,000円…………… 匿名
金30,000円…………… 埼玉県 久常 薫

みんなの健康

306



唾液は正常な人で一日に約一・五リットル分泌されます。その中身は単なる水分ではなく、様々な成分を含んでいます。消化を助ける「アミラーゼ」「マルターゼ」、殺菌作用を有する「リゾチーム」「ラクトフェリン」、抗がん作用に効果のある「ペルオキシダーゼ」など、口の中の緩衝作用、自浄作用以上いろいろな働きをしています。さら

アンチエイジング

脳への血流量も増加させますので、脳の老化防止の役目も果たします。ドライマウスなど唾液分泌の少ない人は唾液腺マッサージなどにより唾液分泌を促進するようにすると良いでしょう。
一口三十回! 良く噛んで、外面だけでなく内面からも老化防止、アンチエイジングを目指しましょう。

榎原歯科医院
院長 榎原秀樹

に「パロチン」という成分が私たちの体の中で若さを保つ働きをしていると言われています。
「パロチン」とは成長ホルモンの一種ですが唾液と一緒に分泌され、その分泌が盛んだと筋肉や内蔵、骨細胞を活性化させ、また皮膚の代謝を促進してシミ、シワを防止する働きをします。
噛む回数が増えると唾液の量が増え、「パロチン」の分泌も促進されることとなります。まずは食事のとき

陸別町

自然を満喫しよう
第16回
歩くスキーの集い

暖かい春の陽射しを受けながら、日産自動車テストコースを歩くスキーで楽しんでみませんか。
□とき 3月14日(日)
午前9時30分

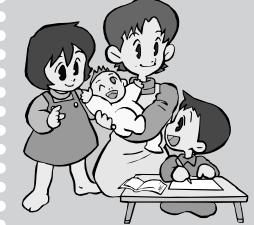


□ところ 日産自動車(株)北海道陸別試験場
□定員 100名
□参加料 1人1000円(予定)
□申込期限 3月5日(金)
□申込先・詳細 陸別町教育委員会
☎2712123

足寄町

足寄町子育て講演会

保育所や小学校で支援を必要としている発達障がい児について、理解の仕方や支援のあり方を学びます。発達障がいに関心のある方はどなたでも参加できますので、ぜひご来場ください。



□日時 2月26日(金)
午後5時30分~午後7時
□場所 あしよる銀河ホール21
□講師 大阪教育大学名誉教授 竹田契一氏
□テーマ 気になる子どもの理解とよりよい支援のあり方について
□詳細 あしよる子どもセンター
☎2514415



お誕生

12月後半から
1月前半の
届出分

山下 仁来^{にらい}くん 竜也^{りゅう}明^{あきら}さん 12/30 勇足東4
井原 優樹^{ゆうき}菜^なちゃん 克知^{かつち}理^り恵^えさん 12/31 美蘭別

ご結婚

(川内 智寿^{ちしゅ}さん 勇足西4
西川 千恵^{ちえ}さん 滋賀県
新田 忍^{しのぶ}さん 北4丁目
大平 薫^{かほ}さん 北4丁目
青木 良太^{りょうた}さん 錦町
白岩 みなみ^{みなみ}さん 鹿追町

おくやみ

菅原フミ子^{ふみこ}さん 84歳 12/17 北3丁目
陶野テル^{てる}さん 79歳 12/18 栄町
鈴木武志^{ぶし}さん 72歳 12/25 美別高東
上田岩雄^{いわお}さん 77歳 12/26 勇足元町
片山子ヨ^よさん 85歳 12/28 山手町
伊藤 弘^{ひろ}さん 72歳 12/31 北6丁目
石田 壽子^{すけこ}さん 83歳 1/3 上押帯
佐々木輝男^{てるお}さん 81歳 1/11 向陽町

わたしたちのまち

前月比

人口 8,566人(-9)

男 4,216人(-5)

女 4,350人(-4)

世帯数 3,944戸(-4)

〔12月末日住民基本台帳〕

一般書



第1位

「告白」

作/湊かなえ

第29回小説推理新人賞、本屋大賞2009受賞作。「淡々と事件が語られる描写が良かった!」という声を多く聞きました。予約の件数も圧倒的で、この作家の他の作品もよく読まれています。

第2位 「悼む人」天童荒太

第3位 「英雄の書」宮部みゆき

児童書



第1位

「ハリー・ポッターと死の秘宝」(上・下)

作/J.K.ローリング

「ハリー・ポッター」シリーズ最終巻。世界中で3億5000万部の超ベストセラーになったシリーズ。年齢を問わずによく読まれました。

第2位 「がたんごとんがたんごとん」安西水丸

第3位 「ちびまる子ちゃんの学級日誌」さくらももこ

コミック



第1位

「20世紀少年」(全22巻) 作/浦沢直樹

実写版映画が話題となり、図書館でも「全巻読破」の利用者が多数いました。時代を超えて活躍する少年達の不思議な世界が描かれ、続編の「21世紀少年」(上・下)も大人気でした。

第2位 「名探偵コナン」青山剛昌

第3位 「のだめカンタービレ」二ノ宮知子

ドラマ化・映画化された作品がランクインしています。本別町の利用者は世の中の話題に敏感で、新しい作家も著名な作家も楽しむ傾向があります。

お問い合わせ先

本別町図書館

(愛称:ぶつくる一丸)

本別町北2丁目 ☎・FAX 22-5112